

恒例、秋の大運動会が各施設で開催されました

デイサービス八重桜本店

【たのしみの書道教室】 十月八日



今月のテーマは「渡り鳥」「秋の空」「紅葉」「寒露」でした。「今日は書道するからなあ」と、書道を楽しみに来所してくださる方もおられます。皆様の書いてくださった作品は全て展示しますので、「みんなに見られるから」と頑張つて何度も書き直されている皆さんの一生懸命な姿を見ることができました。まるで手本と見まがうような作品を提出してくださる方、半紙いっぱい大きな文字で書いてくださる方、皆様の個性あふれる作品を見て、展示する職員の方にも笑みがこぼれました。これからもみなさま書道教室にも参加してくださると嬉しいです。他の方の作品も是非見てみてくださいね。これからも皆様の作品をお待ちしています。

【みんなと一緒に音楽セッション】 十月九日



今回も、音楽セッションでは秋に因んだ歌を用意してください、参加された皆様も音楽を通じて秋の訪れを感じられたのではないのでしょうか。利用者様が一緒になって歌ったり楽器を演奏したり、どこにいても様々な音や楽しそうな声が聞こえてくるのには職員も癒されました。演奏の間には色々な雑学のお話を披露していただき、真剣に耳を傾けている方と一緒に歌って職員も勉強させていただきました。楽器や道具を使って会場を盛り上げてくださり、皆様にとって素敵な一時間となったのではないのでしょうか。



【今年も楽しみ八重桜大運動会】 十月十四日

今年も大勢のご利用者様が来所してください恒例の八重桜大運動会を開催できましたことは嬉しい限りです。キャプテンによる開会宣言に続き、利用者様の代表一名の方で選手宣誓をおこないました。

今年の種目はボール運び、みの虫リレー、借り物競争、綱引きなどでした。ボール運びは、チーム全員でひとつのボールを回して先に最後の人までたどり着いたチームの勝ちです。急いでボールを落とされ方や必死でチームを応援する姿が見られました。みの虫リレーは職員の種目です。大きな袋に入ってジャンプしながら前に進むのですが、袋の中でもつれながら転んでいる姿を見て、御利用者様からは大笑いでした。恒例の綱引きは女性群の綱引きもなかなか力強いものでしたが、やっぱり男性群は気合が入っていました。最終種目が終わると気になるのは点数です。今回勝ったチームは…赤組でした！今年の運動会も盛り上がり、職員一同、とても嬉しく思っています。これから寒くなる季節ですがそれふつとばすような皆様の元気な声援でした。

馳せ走る 食の匠 のひとりごと

短い秋

西 勝康

十一月になってやっと秋めいてきました。近年は日本も温帯というよりも亜熱帯地域のような気候になっちゃいましたね。秋の味覚も旬が少しずつ後へずれているような気もします。温室野菜は夏日の秋にも風情がまわらずできてきますが、自然の里の幸は秋のものは本当に気温も下がって秋らしくならないと出回ってきません。これから鍋のシーズンが始まるまでの寸暇を秋の味覚と虫の音で焼酎の湯割りを楽しめますか。

デイサービス八重桜 朱雀



〔運動会〕 十月九日

第六回八重桜朱雀館運動会を開催しました。例年通り、二つの組に分かれ、スポーツマンシップにのっとり競技をしました。「玉入れ」、「ボール運び」、「借り物競争」の三種目と応援合戦がありました。結果は、白組が優勝でした。皆様が健康でおられたおかげで、六回も無事に開催することができたことをとても嬉しく思い、感謝しております。運動会という催しを通して、皆様との一致団結の力がより強まったような気がします。これからも、お体のメンテナンスにお気をつけて、朱雀館を可愛がっていただきますよう、宜しくお願いいたします。来年、再来年、ずっと運動会をしましょうね。

〔マーガレットさん〕 十月十日

歌を歌ったり、手遊びを教えてください。さるマーガレットさんがお越しくださいました。いつも沢山の曲を用意してくださり皆さんのためにタンバリンや鈴などの楽器を持って来てくださいます。今回も楽器を使って楽しい時間を過ごさせていただきました。そしてさらに、今回も朱雀館にということで手作りの飾り、コースター、綺麗な筒などをいただきました。どれも素敵に使つのがもつたないくらいですが活用させていただきます。



〔ハンドマッサージ〕 十月十五日

ご利用者が「次はいつですか?」と待ち焦がれているハンドマッサージのお時間がやって参りました。普段にはないリラクセスを得られ、高い満足感が得られるということで大人気です。正直、自分もしてほしいくらいです。女性だけでなく、男性もやはり、綺麗になれるものなら綺麗になりたいと思つ方も少なくないと思いますので、女性に負けず、男性ご利用者様もどんどん恥ずかしがらずに参加してください。あまり空きがないですけどね。



デイサービス八重桜 押熊



〔押熊大運動会〕 十月九日

年に一度の運動会です。今年は何をするのか、皆様は興味津々で楽しみにされていました。競技に入る前にラジオ体操で準備運動してから競技開始です。種目は、くす玉割り・綱引き・借り物競争・風船リレー・玉入れ・足踏みパンくい競争などです。利用者様は職員と一緒に楽しまれていました。応援合戦も一生懸命で盛り上がり、職員のパン食い競争では、踏むと痛い足踏みマットの上で足踏みをする様子に爆笑がおこっていました。

〔手作りおやつ かぼちゃのおやつコロッケ〕 十月十六日

今回は、季節を感じていただきたいために、かぼちゃを使ったおやつを提供させていただきました。作り方は、かぼちゃを蒸して皮を取りペースト状にしたかぼちゃにクリームチーズを包み込んで丸め、パン粉を付けてホットプレートで焼いています。出来上がりも柔らかく、甘く口どけのいいかぼちゃのコロッケが出来上がりました。皆様、甘いおやつが大好きなので「甘くて美味しい」「かぼちゃの美味しい季節だね」と好評でした。



〔扇成会による民謡と三味線演奏会〕 十月十八日

押熊での三味線演奏は久しぶりです。三味線のスピードで爽快な音色と太鼓のお腹に響き渡る音に合わせ、皆様は手拍子を打って楽しまれていました。曲目は、津軽じょんがら節、南部じょんがら節、津軽曲弾きを歌に乗せて演奏され、江差馬子唄やちつきり節等の東北民謡が中心でした。皆で歌える歌として黒田節も演奏していただき、歌いたい利用者様が次々とマイクを持って歌われるたびに、何度も演奏していただきました。



デイサービス八重桜 平城

【さわやかなオカリナ演奏会】 十月四日

オカリナはとても可愛い音色のする楽器ですよね。今日は、オカリナの演奏グループ「グリーンピース」の皆さまが来てくださいました。先ずはお馴染みの「紅葉」「里の秋」の演奏から始まりました。息の合ったハーモニーに利用者様も聞き惚れていました。中には一緒に口ずさむ方もおられフロアーには和やかな雰囲気広がります。ご当地ソングの「東京音頭」を全員で合唱し、途中には都道府県に關したクイズなど取り入れて会場は笑いが絶えませんでした。最後は「南国土佐を後にして」の演奏で締めくくり、気持ちの良い音色で秋色満開になりました。



【十月のお誕生日会】 十月三十一日

年に一度、誰にも訪れるのが誕生日です。ある年齢を超えると、この節目をついネガティブに考えがちですが、平城館の利用者様はとも前向きな人ばかりです。今月誕生日を迎えられる方は三名、男性一人、女性二人です。皆さんそれぞれ八十代を超えていらっしゃいますが、お話しされる言葉はともしつかりされています。職員手作りのバースディカードをお渡しさせていただきました。お年に対する不安などご吹く風といったところ。今日の素敵な笑顔に益々の長寿を祈り期待しています。



【第二回平城館大運動会】 十月二十五日

この日、外はあいにくの雨模様でしたが室内は利用者様の熱気でムンムンです。第二回平城館の運動会は紅白に分かれた二名の選手宣誓で始まりました。職員が背負った竹かごに玉を投げ入れる「玉入れ競争」では皆さん意地になって投げておられました。「パン食い競争」では手を使つのは反則ですが、いざ競技が始まるとそんなのは全く無視。勝ちたい気持ちは何歳になっても変わりませんね(笑)。職員による「二人羽織」対抗戦では男性職員の化粧に爆笑がおり、応援にも熱がはいった楽しい運動会でした。



早めの住み替え

超高齢社会にはあまたの問題があります。中でも急増している単身高齢者の暮らしは、個人だけではなく社会全体にまで大きな影響を与えます。例えばオレオレ詐欺や孤独死など単身高齢者が気を付けなければならぬ問題はたくさんあるのです。

- 一、配偶者の他界
- 一、何らかの理由で家族を頼れない
- 一、現在の生活環境に満足している

一、経済的に一人暮らしが可能
一、慣れ親しんだ場所から離れたくない
などがあげられます。ただしこれらの理由のいくつかは概ねまだ十分自立生活ができる心身状態である人の考えでしょう。

桜の広場

八十歳を超えてくると多くの人が要支援・要介護の状態になりやすくなります。住み替えには多くのエネルギーが必要ですが、ですから体力のあるうちの住み替えが望ましいといえます。

欧米では高齢期の住み替えは珍しくありません。日本でも徐々にですが「独りじゃない一人暮らし」、すなわち高齢者集合住宅が増えてくるでしょう。孤独死の恐怖や訪問販売、オレオレ詐欺などの心配もなく、更には定期的な訪問診療もあり体調管理もしやすい上に、介護体制や緊急対応のある集合住宅は大きな選択技の一つであるのは間違いないでしょう。

西 勝康

今月の名言格言

最大の名誉は決して倒れないことではない。
倒れるたびに起きあがることである。

孔子

社員投稿欄

「私の思い」



有井 ますみ

私が介護の仕事をするようになったきっかけは、人が好きで年配の方に寄り添い、社会に貢献したいと思ったからです。八重桜に務めて、三年になりますが、人生の先輩に教わる事が多くありました。特に成功談、失敗談をしてくださるのは同じ失敗を私にさせないように教えてくださいたいとわかった時は、温かい気持ちになりました。十人十色という言葉の通り、色々な経験を聞き、自己を知り、磨くことをし、「こんな人になりたい」という目標になる方がたくさんできました。

色々な勉強や実務を重ね、人に教わり、自分を客観視できる介護員でありたいと、心からそう思います。

日々の仕事の中で、一番大切にしている事は、人を尊敬し尊重すること、それは利用者様だけでなく、同じ現場で働くスタッフもです。職場の先輩後輩にも丁寧な言葉遣いで、気持ちよく仕事ができる環境作りにも積極的に取り組んで参ります。困っている人がいたら、すぐに「どうしましたか？手伝いましょうか？」が自然に言える環境を作りたい、継続できるようにしたいと思います。

まだまだ、たくさん成長していきたいと思っておりますので、これからも皆様と明るく仕事ができるように頑張っていきます。一日一日、目配り気配り心配りを忘れず、「初心を忘れず」、精進して参りたいと思います。



俳句教室発表句 (敬称を略します)

八重桜 運動会で 大笑い

塩谷 美代子
今回も楽しんでいただけたようで嬉しいです

秋が来て 子供が騒ぐ 体育祭

若山 樟吉
やはりこの季節は体育祭で盛り上がりますね

いつもくる 孫娘まつ おばあさん

吉田 ヤスノ
いつも来てくれる孫娘を想った素敵な一句ですね

彼岸花 今和の空や 雲静か

豊崎 千代子
令和と秋を組み合わせた素晴らしい一句です

露に濡れ 色とりどりの 菊の花

阿古井 順子
キラキラと輝く様子がとても綺麗ですね

夕焼けに 稲穂がおじぎ 秋感じ

中川 春子
もうすぐ稲刈りの時期ですね

紅葉見て ひ孫の姿 思い出す

福嶋 初子
もみじの葉って小さな手のようですね

いわし雲 風船飛んで 子ら騒ぐ

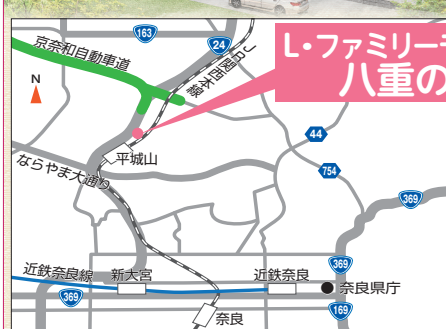
大城 聖三
秋の日の綺麗な風景が目につかひます

秋来たよ 秋刀魚高いし 鯖食べよ

中井 靖枝
今年の秋刀魚は本当に高かったですね

JR平城山駅前に 来春3月オープン (令和元年10月より現地にて) モデルルーム公開中!

人生百年時代 独りじゃない一人暮らしがここにはあります



L・ファミリーモア 八重の家

サービス付き高齢者向け住宅

デイサービス併設

L・ファミリーモア 八重の家

お問い合わせ先 株式会社 八重桜 (担当: 大塚) ☎0120-27-3205 受付時間 9:00~17:00